



News Release

2024年4月5日

東北特殊鋼株式会社

【お知らせ】販売価格・熱処理加工料金の見直しについて（2024年4月5日）

東北特殊鋼株式会社（代表取締役社長：成瀬真司）は、特殊鋼鋼材、特殊合金、精密加工製品の販売価格および熱処理加工料金につきまして、すべてのお客様を対象に、2024年4月契約分から値上げいたします。

当社では、ここ数年の原材料、エネルギー、副資材コストの高騰に対しては、原価低減活動などを推進し対応するとともに、サーチャージ制度（合金、スクラップ、エネルギー）の導入をお客様にご理解頂き、安定供給に努めてまいりました。

しかしながら、近年の急激な労務費、外注費などの上昇分については、原価低減活動などで吸収するまでには至らず、「物流2024年問題」に伴う物流費の増加、更に安定供給の継続（BCP対応）やカーボンニュートラル実現に向けた取組みが必要であり、諸コストの上昇は経営環境を厳しくしております。

この状況において、特殊鋼鋼材、特殊合金、精密加工製品の販売価格および熱処理加工料金につきまして、価格改定を行うこととしました。

あわせて、不採算品の価格改定についても、対象品納入先のお客様のご理解を得ながら進めてまいります。

なお、原材料、エネルギー、副資材、労務費および物流などの更なる諸コストのリスクについては、引き続き今後の動向を注視し、それらの状況によっては更なる値上げを検討していきます。

・製品毎の改定額（労務費、外注費、物流費、BCP対応費など）

特殊鋼鋼材：トン当たり35千円以上（原材料メーカーの値上げ分を含む）

特殊合金：トン当たり5%以上

精密加工製品：部品単価10%以上

熱処理加工：熱処理単価5%以上

・時期：2024年4月契約分から